

指導項目別調査結果（ワースト10）

（令和4年4月～令和4年11月）

区分	重点	調査項目	調査件数	「否」件数	「否」割合 (%)	ワースト10
I.事業計画等		1. 主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか	514	1	0.2%	
		2. 営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか	514	13	2.5%	
		3. 自動車車庫の位置及び収容能力に変更はないか	514	1	0.2%	
		4. 乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適正か	514	2	0.4%	
		5. 乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か	514	1	0.2%	
		6. 届出事項に変更はないか。(役員・社員、特定貨物に係る荷主の名称変更等)	237	0	0.0%	
		7. 自家用貨物自動車の違法な営業類似行為(白トラの利用等)はないか	474	0	0.0%	
		8. 名義貸し、事業の貸渡し等はないか	474	0	0.0%	
II.帳票類の整備報告等		1. 事故記録が適正に記録され、保存されているか	315	0	0.0%	
		2. 自動車事故報告書を提出しているか	34	0	0.0%	
		3. 運転者台帳が適正に記入等され、保存されているか	514	5	1.0%	
		4. 車両台帳が整備され、適正に記入等がされているか	514	0	0.0%	
		5. 事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか(本社巡回に限る)	270	15	5.6%	⑩
III.運行管理等		1. 運行管理規程が定められているか	513	0	0.0%	
	○	2. 運行管理者が選任され、届出されているか	480	2	0.4%	
		3. 運行管理者に所定の研修を受けさせているか	466	46	9.9%	⑤
		4. 事業計画に従い、必要な員数の運転者を確保しているか	475	0	0.0%	
	○	5. 過労防止を配慮した勤務時間、乗務時間を定め、これを基に乗務割が作成され、休憩時間、睡眠のための時間が適正に管理されているか	521	70	13.4%	③
		6. 過積載による運送を行っていないか	475	0	0.0%	
	○	7. 点呼の実施及びその記録、保存は適正か	521	43	8.3%	⑥
		8. 乗務等の記録(運転日報)の作成・保存は適正か	521	4	0.8%	
		9. 運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か	464	2	0.4%	
		10. 運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か	150	11	7.3%	⑧
	○	11. 乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか	514	38	7.4%	⑦
	○	12. 特定の運転者に対して特別な指導を行っているか	366	53	14.5%	②
	○	13. 特定の運転者に対して適性診断を受けさせているか	367	42	11.4%	④
IV.車両管理等		1. 整備管理規程が定められているか	483	0	0.0%	
	○	2. 整備管理者が選任され、届出されているか	481	3	0.6%	
		3. 整備管理者に所定の研修を受けさせているか	441	76	17.2%	①
		4. 日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適正に行っているか	512	7	1.4%	
	○	5. 定期点検基準を作成し、これに基づき、適正に点検・整備を行い、点検整備記録簿等が保存されているか	513	34	6.6%	⑨
V.労基法等		1. 就業規則が制定され、届出されているか	396	0	0.0%	
		2. 36協定が締結され、届出されているか	479	9	1.9%	
		3. 労働時間、休日労働について違法性はないか(運転時間を除く)	474	0	0.0%	
	○	4. 所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適正にされているか	514	25	4.9%	
VI.法定福利費		1. 労災保険・雇用保険に加入しているか	510	0	0.0%	
		2. 健康保険・厚生年金保険に加入しているか	512	0	0.0%	
VII.運輸安マネ		1. 運輸安全マネジメントの実施は適切か	474	9	1.9%	

(注) ○は重点項目